

# SUN なつ × ト。

地域を、人を、想い合える  
そんな高平だから大切にしたい  
人と人とのつながり

高平<sup>さと</sup>郷づくり協議会  
交流・生涯学習部会長  
**小谷 啓子**さん  
Keiko Kotani 小村



ラジオ・ハニーFMでもっと詳しく聴けます！【4/19 15時10分〜】

「地域を、人を、想い合える仲間  
の存在が私の宝物です」地域で活  
動する喜びを話すのは小谷啓子さ  
ん。高平地区の小村には40年前、  
結婚を機に夫の両親らと同居し始  
めた。近くに知り合いや友人がお  
らず、地域との交流はほとんどな  
かった。ターニングポイントは子  
どもが小学校へ入学した時。何と  
なく引き受けたPTA役員だった  
が、地域の中に顔の見える関係が  
一気に広がった。「あの時が地域の  
皆さんとの交流の原点かな」今の  
活動があるのも、その出会いがあっ  
たからこそと振り返る。

平成27年6月の立ち上げから関  
わる「高平郷づくり協議会」では、  
「歌声喫茶」や「アマゴつかみ取り  
体験」など交流イベントを企画・  
開催。また、高平の魅力が詰まっ  
た「高平ふるさとマップ」や「高平  
ふれあいの郷カレンダー」の制作に  
も携わってきた。コロナ禍前、中  
でも大人気だったのは「歌声喫茶」。  
毎回新たに選曲する歌謡曲や唱歌  
をピアノの生伴奏に合わせて、手作  
りの歌本を手にみんなと一緒に歌  
う。会場にはいつもあふれ返るほ  
どの参加者。地域の人の笑顔を見  
ることが何よりの喜びだった。



■ 歌本の制作やカ  
レンダーなどのイ  
ラスト描画を担当  
する前川武比古さん

小谷さんから歌本制作を頼まれ  
交流が深まりました。裏方に徹す  
る人ですが、地域にとつての存在は  
大きく、いつも支えられています。  
昨年は「カレンダーのイラストを  
描いてほしい」と依頼され、高平  
14区の「イチ押しスポット」を描  
くことに。写真ではなく現地を見  
たいと言うと、14カ所全てを一緒  
に回ってくれる気遣いが小谷さん  
らしくて嬉しかったです。



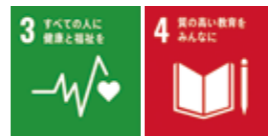
## 未来へSDGsの種をまこう！ 「こんなところにSDGs」

■ いつまでも学び続け、健やかに過ごせるように

今や「人生100年時代」とも言われ、充実した人生の過ごし方に関心が高まっています。55歳以上のシニア世代を対象にした「さんだ生涯学習カレッジ」では、健康で心豊かに暮らし、家庭や地域で生き生きと活躍できる知識やスキルが得られます。生きがいづくり・人づくり・地域づくりにつなげることを目的に、今年も約90人の入学生が学びの門をくぐります。2年生から選択可能な「健康・福祉コース」では、健康法やいざという時に役立つ福祉の制度などを学んでいます。



SDGsの詳細につ  
いて市HPで紹介  
しています▶



身体の仕組みを学び、  
正しい姿勢を実践。  
3年間の講座を通して  
学ぶ楽しさ、人との繋  
がりを実感できます。

問い合わせ=政策課 (559-5038 FAX 563-1366)



## 新学期がスタート！交通事故が増えるこの時期、特に気を付けたいこと

新学期が始まるなど新しい生活が始まり、慌ただしい4月。交通事故を防ぐために次のことを注意しましょう。

歩行者	自転車	自動車
横断歩道の利用、目立つ服装と反射材の活用	信号や一時停止場所での停止、左側通行の徹底	ゆとりと思いやりを持った冷静な運転とシートベルト

特に4月は、小学生の歩行中の交通事故が増加します。子どもは、交差点での飛び出しや道路で急に立ち止まるなど予測できない行動をとることがあります。運転者は、学校や幼稚園のそば、通学路を走行する際、十分に速度を落とし、子どもの動きに注意しましょう。横断歩道でのルールは守られていますか？運転者は、歩行者などが明らかにいない場合以外は「徐行運転」、歩行者などがいる時は必ず横断歩道手前で停止しましょう。また、歩行者にわかるように「渡ってください」と横断合図（身振りやアイコンタクト）をするようにしましょう。

問い合わせ=三田警察署 (563-0110) ※4月6日～15日は「春の全国交通安全運動」を実施します。



## 「きこえるってどんなこと？」 きこえない人・きこえにくい人を知る

■ きこえない人・きこえにくい人って？

音が聞こえない・聞こえにくい状態を聴覚障害といいます。原因は生まれつきの場合や病気・事故などで生じる場合、加齢による場合などがあります。私たちの周りは音による情報にあふれていますが、きこえない人・きこえにくい人は、音による会話の内容や館内放送、サイレンなどが聞こえず耳からの情報を得ることができません。また聞こえ方は個人差があり、コミュニケーションの方法も人それぞれで異なります。聴覚障害は外見からは分かりにくいので、理解されなかったり、無視していると誤解を受けることがあります。

■ よくある誤解——実際は？

補聴器を付けている  
=聞こえている

聴覚障害者=みんな  
手話ができる

補聴器を付けてきこえる人も手話をコミュニケーション手段としていられる人もいれば、筆談など文字情報をコミュニケーション手段としている人もいます。

問い合わせ=障害福祉課 (559-5075 FAX 562-1294)



## 「つい、うっかり」が大きな後悔に てんぷら油火災にご注意！

新緑が芽吹くこの季節。野菜や魚などおいしい食材が出回り、天ぷらやフライなど油で調理する機会が増えることと思います。そして、「つい、うっかり」による火災発生も多くなります。天ぷら油はコンロで約5分熱すると180度まで上昇し、約15分で360度に達して出火します。待っていると長い時間ですが別の用事をしたり、来客や電話で高温の油から目を離している際に出火するなど、うっかりしていたケースがほとんどです。火をつけたままついでに用事をしないように心がけましょう。また、ホームセンターなどにスプレー式の消火器具が販売されていますので、いざという時のために備えておきましょう。

問い合わせ=消防本部予防課 (564-7308 FAX 563-1230)

「天ぷら油火災の危険性！」動画で紹介しています▶

